2026 年 10 月 9 日

九州旅客鉄道株式会社

IDC フロンティア社で発生した不正アクセスに伴う
メールアドレス等漏えいの可能性について

このたび、IDC フロンティア社で発生した不正アクセスに伴い、お客さまの電子メールアドレスが漏えいした可能性があることが判明いたしました。また、「JR 九州 Web 会員」向けメール配信用外部サービスが一部使用できない状況となっております。ご利用のお客さまに多大なるご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

記

１．影響を受けたサービス

JR 九州 Web 会員向けのメールマガジン（JR 九州メールマガジン）

※現在、メールマガジンの配信ができない状態となっております。

２．被害状況

現時点では、一部のお客さまの電子メールアドレスを含む電子メールログデータが閲覧または取得された可能性が否定できない状況です。

（１）対象件数（最大）

JR 九州 Web 会員：約 130 万件

（２）漏えいした可能性がある個人情報

電子メールアドレス

※ 氏名、住所、電話番号、クレジットカード番号等の個人情報、およびメールマガジンの件名・本文につきましては、本件による漏えいの可能性はありません。

３．今後の対応について

対象となる可能性のあるお客さまには、準備が整い次第、個別に本件に関するお詫びの電子メールを順次お送りいたします。

以上